

第5回鏡石町議会定例会

平成27年度各会計歳入歳出決算等を審議する町議会9月定例会が開催され、提出された21議案の内、20件が議決、1件が否決されました。ここでは、議会に提出された議案の内容をお知らせします。

一般会計含む11会計 決算を認定

第5回町議会定例会が9月6日(火)から16日(金)までの11日間の日程で開催されま



た。今回の9月定例会では前年度の各会計の決算が審議され、すべての会計が認定された。決算の内容は、広報がみいし11月号でお知らせします。

今回の議会にはそのほか、鏡石町税条例、鏡石町国民健康保険税条例、鏡石町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例、鏡石町税特別措置条例の一部を改正する条例などの議案が議決されました。

一般会計補正予算総額は1億3,791万6千円

一般会計や7つの特別会計の補正予算が議決され、一般会計は1億3,791万6千円増額されました。これにより、一般会計予算の合計は59億5,866万8千円となりました。

監査委員及び教育委員を選任

監査委員の根本次男さん(中町)の任期が満了となることから、議会へ再任を求め、

則「口座振替」による納入に切り替えました。より確実な収納手段により少しでも収納率の向上につながるよう取り組んでまいります。また、住民税の特別徴収一斉指定事業が新規事業として始まり、特別徴収額が前年度に比べ20%増額となっております。

鏡石中学校校舎大規模改修事業第2期工事については、平成29年1月の竣工に向け順調に工事が進められております。

町長説明要旨

今年度の主な主要事業の執行状況でございますが、一般住宅等の除染については、今年度完了に向けて進めております。実施された食品の線量測定、内部被ばく検査、いずれにおいても異常は認められませんでした。

第18回 少年の主張鏡石町大会

今月号では9月号に引き続き、8月6日(土)に開催された第18回少年の主張町大会の小学生の部で最優秀賞を受賞した作品をご紹介します。

当たり前の日々を守りたい

金子 桜

「先生、おなかすいたんですか。」

男子がふざけて言いました。

この間、びっくりするほど大きいクラッカーの缶づめを先生が教室に持ってきました。真っ赤な色の大きな大きな缶です。「LITS」と書かれていたので、あのお菓子だということがすぐに分かりました。先生は、

「ただのお菓子じゃありません。」

と言いながら、みんなにそのお菓子を一枚ずつ配り始めたのです。「分かった。塩のついたお菓子だ。」先生は、静かに首をふりながら、もつとじっくり考えて



壇上で話す金子さん

「そうか、賞味期限が切れそうだから、もつたいたないのでみんなで食べようということですね。」

と、だれかが言いました。「では、その賞味期限って、この缶づめだと何年ぐらいたと思う。」

と、新たな問題が出されました。物によって賞味期限や消費期限はことなるようですが、その缶づめの賞味期限

は、五年でした。黒板に、先生は「五年」と書きました。「五年と言ったら。」とたずねられた時に、だれかが今度は、「東日本大震災だ。」と言いました。みんなシーンと静まりかえりました。私もハッとしました。あの東日本大震災のことが急によみがえってきました。そのリッツの缶は、先生が震災の後、万が一に備えて買った非常食だったのです。その缶のふたには、「この缶を開けずにすみますように。」と書かれていました。

そのクラッカーを私たちはみんなで一枚ずつ味わって食べました。教室の中には、涙を流して、なかなか食べられなかった友達もいました。私は、おいしくいただきました。でも、心の中は、ちょっと複雑で、たべている内に少しずつ悲しい気持ちになってきました。あの地震が起きた日に急に引きもどされる感じがしました。

あの日、まだ幼稚園生だった私は、おばあちゃんの車の中にいまして。とにかく心細くて不安で、お母さんの顔を

見るまで、「お母さん、お母さん。」と言いながら、泣くのを必死にがまんしていたのを覚えています。車から外を見ると、電柱はグラグラと大きくゆれ、コンビニから飛び出してくる人たちも、立っていられず、しゃがみこんでいました。こんなに時間がたっているのに、その時の景色を今も忘れることができません。きつとみんなも同じ気持ちだと思います。

そんないやな思い出を思い出すために先生はあの缶づめを見せたのでしょうか。

先生はあの日を忘れないため、そして今の自分やこれからの自分について考えるためだと言いました。あの密閉された缶を今開けたということ、は、今まで開けずにすんだということ。クラッカーとクラッカーをコッソリと合わせて、かんぱいのまねっこをしました。あれから五年間、まづは、無事に暮らせたこと、みんな感謝しました。

そして、これから私がやらなければならぬことについてもう一度考えてみました。今から約半年前に、熊本を大

きな地震がおそいました。その前には、火山がふん火して多くの命がうばわれる大きな災害も発生しました。

一方、テロや殺人事件など悲しいニュースも毎日のように耳にします。人間が人間の命をうばうなんてことはゆるせません。地震など、自分たちの力ではどうすることも出来ない大きな自然の力を相手に私たちは、戦っているのです。人間同士がぎずつけ合うのではなく、おたがいを思いやってあたたかい社会をつくっていかなくてはならないと思います。

そのために、家族や友達に囲まれて楽しくすごせる、当たり前毎日に感謝すること。そして、この当たり前前の毎日がいままでいっつもでも続くように願うことだと改めて思いました。だれかと話したり、だれかと歌を歌ったり、手をつないだり、汗を流したり、手を汚して働いたり。やらなければならぬこととは、山ほどありそうです。私たちのお金や知恵、そして力のすべては、今のこの当たり前前の日々を守るために使わべきだと思っております。

高年齢者の栄養改善を目的とした「ハッピーイートプログラム事業」は、4月から7月までの訪問実績が42名で、事業開始からの延べ人数は113名を数えています。今後も食生活の見直し、栄養改善の支援を行い、「健康寿命」の延伸を目指します。

鏡石駅東第1土地区画整理事業については、昨年分譲した保留地の残り1区画と、新たに2区画の保留地分譲を開始しました。

水資源の確保と供給事業として平成22年度から進めている第5次上水道拡張事業については、施設拡張や配水管布設に係る測量設計業務を発注し、水道料金の改定については、10月1日からの新料金改定に向けて準備を進めております。また、繰越事業の新浄水場整地事業については、表土剥ぎ取りも終了し、竣工に向け工事を進めております。

関根さなえさん(本町)が再任されました。両委員の任期は、平成28年10月1日から4年間です。

平成27年度各会計決算状況

単位：千円

会計区分	歳入	歳出	
一般会計	5,950,289	5,842,943	
国民健康保険特別会計	1,741,320	1,632,975	
後期高齢者医療特別会計	100,816	98,989	
介護保険特別会計	881,376	877,659	
土地取得事業特別会計	199,694	199,640	
工業団地事業特別会計	401,480	401,048	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	164,080	161,097	
育英資金貸付費特別会計	7,417	7,406	
公共下水道事業特別会計	501,873	495,760	
農業集落排水事業特別会計	64,139	63,464	
小計	10,012,484	9,780,981	
上水道事業	収益的	247,411	214,997
	資本的	186,341	302,340
	計	433,752	517,337
合計	10,446,236	10,298,318	